

成長・貢献・感謝

羽地中学校
学校だより194号
R2. 2. 28



笑顔の人

考えています。
面接で気をつけたことは、受け答えをはっきりすること、相手の目をしっかりと見て話すこと、とのことでした。眼力だね。
Mさんやーさん達と毎日、山羊小屋の掃除や下水道の溝さらい、たまり池のゴミ掃除を当たり前のように、黙々と清掃する彼女には感心します。
大学卒業後はまだ、未定なのですが、10年後は誰かと幸せになっている。夢を叶えている、ようです。うんと幸せになってください。



笑顔の人は、Y・Kさんです。中学三年間で最も思い出に残っていることは、修学旅行です。京都駅近くをグルグル散策したり、アイス食べたりした自主学习やみんなで盛り上げたレク大会は最高の思い出です。
名護高校普通科に内定した彼女は、文武両道を校是として大学進学者が多い高校を選択しました。
高校では学習と部活動を両立させ、まだ、やっていないことに挑戦したいと語ります。まだ、挑戦していないことは、駅伝で全国大会に出場することです。さらに、バスケットボールや検定も積極的に取り組みたいとのことでした。大学は体育系の大学を

笑顔の人は、J・Mさんです。面接ではとても緊張するけれど、落ち着いて、落ち着いて、ゆっくり目を見て話す。これが大切だと思っています。
名護高校フロンティア科を選択したのも、国立大学進学に特化した学校と考えたからです。高校生活での最終目標は、一番いきたい大学に進学することです。

高校で特にやりたいことは、中学時代に積み重ねてきた部活動を伸ばしていきたいです。昨年九月にあった地区陸上大会は、3年間の地区陸上大会の中で初めて表彰台に上れた嬉しい大会でした。
私がこれまでずっと取り組んでいることはお風呂掃除です。お風呂場や部屋は落ち着く場所。なので、お風呂場や部屋はいつも綺麗にしたいのです。
最近始めたことは、体づくりです。陸上が終わり、体重が増えたと同時に体力も落ちているので、高校で部活動を再開するための準備として必要だと考え、始めました。
10年後は大学を卒業し、看護師や助産師の国家試験に合格して、医療関係に進んでい

内定をもらっているので、一般受験を控えている友達より余裕がある分、みんなの勉強のサポートを率先して手伝いたいと思います。

短距離が得意で、体力のある助産師・看護師のMさんなら、みんなが安心して看護を任せられるでしょう。笑顔の助産師としての活躍を期待しています。

